

茨高教研英語部 第125号
平成30年11月29日

高等学校長
各 殿
中等教育学校長

茨城県高等学校教育研究会長 高村 祐一
茨城県高等学校教育研究会英語部長 森田 一洋
(公印省略)

第1回茨城県高校生パラメンタリーディベート大会について

このたび、下記のとおり第8回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯全国大会(2018年3月24日、25日に開催)に向けての茨城県大会を実施することとなりました。この大会の試合結果により全国大会出場校が決定いたします。茨城県内所在の高等学校ならびに中等教育学校のご参加をお待ちしております。

記

第1回茨城県高校生パラメンタリーディベート大会)実施要項 (HPDU Competition 2019 of Ibaraki Competition 2018)

- 1 日 時 平成31年1月12日(土) 9:00-17:00
- 2 会 場 水戸第二高等学校 2号館 〒310-0062 水戸市大町2丁目2-14
- 3 内 容

World School's Debating Championships(WSDC) Style (但し本大会用に修正を加えたもの)により英語ディベートを行う。4試合(2, 3, 4試合目はパワーペアリング)を行い、各チームの勝ち数と得点ポイントで勝敗を決する(決勝トーナメントは行わない)。なお、全国大会の出場校については、本予選の結果に基づき、2月15日に決定される。

4 参加資格

次の全ての条件を満たすもの(同一校のチームの参加とする)

【個人に関する条件】

チームの人数は3名(選手の入替は行わない)。茨城県内に住所がある高等学校ないし中等教育学校の4年生以上に在籍している生徒(留学生、帰国生、外国籍の生徒も含む)ただし、選出された場合に全国大会に必ず出場できる者。

【学校に関する条件】

各校 1 チームのみ参加可能。第 8 回 HPDU 連盟杯プレエントリーを行っている学校（平成 30 年 12 月 5 日（木）19 時〆切）。

5 試合の詳細について

[対戦組み合わせについて]

- ・ 第 1 試合の対戦組み合わせは事前にランダムで決める。
- ・ 予選 2 ～ 4 試合目はパワーペアリングによって決める。
- ・ 4 試合の勝敗数、そして勝敗数が同じチーム間ではスピーカーズ・スコアの総得点で、順位を決する。

[試合開始前の準備時間について]

- ・ 論題は、予選では試合開始の 20 分前に発表される。論題発表後以降は、ディベーターはチームメイト以外の人との相談は禁止とする（顧問との相談も禁止）。
- ・ 高価な道具を用意できたかどうかによって勝敗が左右されることがないように、論題発表以降は、ストップウォッチ、電子辞書専用機を除いた電子機器の使用は禁止する。

[スピーチの順番および時間]

0) 準備時間	【20 分】
1) 1st Affirmative Speaker	【 5 分】
2) 1st Negative Speaker	【 5 分】
3) 2nd Affirmative Speaker	【 5 分】
4) 2nd Negative Speaker	【 5 分】
5) Government Whip	【 5 分】
6) Opposition Whip	【 5 分】
7) Opposition Reply	【 4 分】
8) Government Reply	【 4 分】

最初の 6 つのスピーチ(Constructive Speech)は各 5 分間。Reply speech は 4 分間。各 Constructive Speech の最初と最後の 30 秒間を除いた時間では、対戦相手のチームは Point of Information（質問、反論、コメント）を行うことができ、Point of Information がスピーカーから許可された場合、最長で 15 秒話すことができる。Reply Speech は、チームの 1 人目または、2 人目のスピーカーのいずれかが行い、Whip Speaker が Reply speech を行うことはできない。

[スピーカーの役割]

- ・ 各チーム最初の 2 人のスピーカーは、それぞれ肯定または否定側の議論を示し、また相手チームの議論に最低限の反論をする。
- ・ 3 人目の Whip speaker は、主に相手チームの議論への反論、そして反論された内容を受けての議論の立て直しを行う。
- ・ Reply Speech では、どうして自分たちのチームがその試合で勝利したのか、いくつかの争点に絞って説明を行う。

6. 勝敗について

各試合では、勝敗と各スピーカーの個人得点が決められる。Constructive Speech では、以下の表で示すとおり、75 を基準に上下 8 点の幅で各スピーチに得点が与えられ、Reply speech では、37.5 を基準に上下 4 点の幅で得点が与えられる。予選ではジャッジが試合終了後に口頭で試合の勝敗とその理由を説明する。

Constructive Speeches (out of 100)		Reply Speeches (out of 50)	
Standard	Overall	Standard	Overall
Excellent	82-83	Excellent	41 – 41.5
Good	79-81	Good	39.5 – 40.5
Above Average	76-78	Above Average	38 – 39
Average	75	Average	37.5
Below Average	72-74	Below Average	36 – 37
Poor	69-71	Poor	34.5 – 35.5
Extremely Poor	67-68	Extremely Poor	33.5 – 34

7 プレエントリー方法

以下の URL の GoogleHPDU 杯 2019 参加登録フォームにアクセスしプレエントリーを行って下さい。(プレエントリーに関する質問等は前田和(埼玉県立久喜北陽高) maeda.kazu.9b@spec.ed.jp へお願いいたします。)

<https://goo.gl/forms/I2jRcqxPnqGYqtqE3>

8 参加申し込み方法および申込先

当日、引率される先生が、以下のメールアドレスまで申し込んでください。その際、タイトルには、学校名の後に「HPDU 茨城県大会 応募」と書いてください。なお、予選大会への参加費は徴収しません。本文には次の情報を含めること。

- ①メンバーの氏名（漢字とローマ字）性別、および学年
- ②引率者氏名
- ③ジャッジ氏名（各チーム必ず 1 名お願いいたします。引率を兼ねてもかまいません。）

申込先： yano.ken@mail.ibk.ed.jp 茨城県立水戸第一高等学校 矢野 賢 宛
締め切り 2018 年 12 月 21 日（金）13:00 まで

なお、ローズ杯ディベート大会以後にメールで申し込みいただいた学校についても、上記の情報について必ずお知らせください。

9 日程

- 9:00 受付
- 9:30 開会式
- 10:00 第1試合の対戦表・論題発表（準備時間 20分）
- 10:20 第1試合開始（試合後ジャッジによる勝敗の説明）
- 12:00 第2試合の対戦表・論題発表（準備時間 20分）
- 12:20 第2試合開始（試合後ジャッジによる勝敗の説明）
- 13:30 第3試合の対戦表・論題発表（準備時間 20分）
- 13:50 第3試合開始（試合後ジャッジによる勝敗の説明）
- 15:00 第4試合の対戦表・論題発表（準備時間 20分）
- 15:20 第4試合開始 (close)
- 16:30 閉会式

10 持ち物 昼食, 上履き, ストップウォッチ, 辞書, ノート等

11 その他

- ・ 全国大会の実施要項, 大会推奨論題集, その他の情報については, HPDU のウェブサイトにて情報がごございます。適宜ご参照ください。
- ・ 当日, やむを得ず遅刻や欠席の連絡は水戸一高校の矢野の上記のメールアドレス, あるいは携帯電話(080-2805-6563)まで, 8時30~55分の間をお願いいたします。
- ・ ディベーターはストップウォッチかタイマーを持参してください。携帯電話やスマートフォンは使用できません。
- ・ ディベーターは準備時間内にチーム内の者以外と相談することはできません。また, 電子辞書を除いた電子機器(例 インターネット接続機能を持ったタブレット・コンピューター等)を準備時間内そして試合中に用いることはできません。
- ・ ゴミの持ち帰りにご協力ください。

【問い合わせ先】

茨高教研英語部英語ディベート委員会

植木 明美(茨城県立竹園高等学校)

Tel 029-851-7515/Fax 029-852-5533

E-mail : ueki.akemi@mail.ibk.ed.jp

【申し込み先】

矢野 賢(茨城県立水戸第一高等学校)

Tel 029-224-2254/Fax 029-225-2598

E-mail : yano.ken@mail.ibk.ed.jp